

東北森林管理局

山形森林管理署 もがみ支署通信

経営管理実施権設定事業者の選定委員会に出席しました

4月13日に最上町役場において、最上町が町内民有林の森林整備（間伐など）を行うための経営管理実施権を設定するにあたり、意欲と能力のある林業経営者の中から委託先（採用候補事業者）を選定する委員会が招集されました。

委託の対象となる森林は、今年3月に「経営管理権集積計画」が公告された箇所です。

委員会の構成は最上町副町長（議長）他2名、山形県指導林業士、最上総合支庁森林整備課長、最上支署長の6名です。

協議では選定委員会要綱、事業者選定の要領・審査方法と基準、および今後の日程などについて活発な意見が出ました。

「森林経営管理制度」にもとづく取り組みですが、最上町は山形県内でも先進的です。本制度の目的である林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の推進に期待しております。



選定委員会の全景



議長（副町長）あいさつ

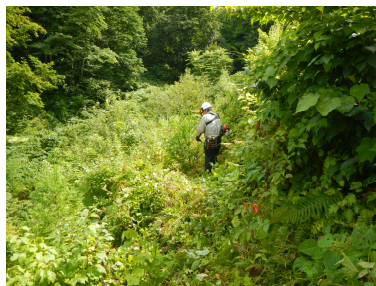


最上町担当者の説明



委員による協議

低コストのスギ造林地、順調に成長しています



500 本/ha 真夏の下旬



1000 本/ha 成長量の調査



1500 本/ha 成長量の調査



2500 本/ha 大きくなりました

真室川町及位には平成26年度に設定した低密度植栽試験地があります。これは従来のスギ植付基準本数が3000本/ha程度であったのを500～2500本/haに変更して肥大成長を促し短伐期林業を目指す他、広葉樹の侵入による生物多様性の確保を図るものです。（写真は2019年8～10月撮影）

植栽する苗木の本数が減少した他、4区域のうち2500本/haを除く3区域は、スギ植栽木の列の間の下刈を一部省略して低コスト造林・保育を実現しております。

スギの周囲の灌木（広葉樹）がスギよりも生育旺盛な箇所もありますが、丁寧な下刈により灌木に負けず順調に成長しております。今後も林齢と林内の状況に応じて保育を継続し、成長を見守ります。

最上支署では、引き続き各種の低コスト林業に取り組んで参ります。



モリアオガエルの卵

山形森林管理署 最上支署

〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11

TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706



国民の森林・国有林